

会 議 の 要 旨 (議 事 録)

会 議 の 名 称	第1回 鳥栖市まち・ひと・しごと創生有識者会議		
開 催 日 時	令和7年9月11日(木) 19:20～	開 催 場 所	鳥栖市役所1階多目的ホール
出 席 者 数	委員8人 事務局5人 (総合政策課)	傍 聴 人 数	0人
議 題	1. 第2期“鳥栖発”創生総合戦略(R5改訂版)のKPI達成状況について 2. 地方創生2.0基本構想の概要について 3. 次期総合戦略の方向性について		
配 布 資 料	【資料1】第2期“鳥栖発”創生総合戦略(R5改訂版)のKPI達成状況について 【資料2】地方創生2.0基本構想の概要について 【資料3】次期総合戦略の方向性について		
所 管 課	(課名) 総合政策課 (電話番号) 85-3511		

第1回鳥栖市まち・ひと・しごと創生有識者会議 議事録

開会

事務局(総合政策課長)

議題1 第2期“鳥栖発”創生総合戦略(R5改訂版)のKPI達成状況について

事務局 -資料に沿って説明-

議題2 地方創生2.0基本構想の概要について

議題3 次期総合戦略の方向性について

事務局 -資料に沿って説明-

委員 鳥栖市はデジタルがとても弱いと感じる。電子申請も使ってみたが扱いづらく、必要最低限しか整備していない印象を受ける。

事務局 鳥栖市の強みを生かしたデジタル環境が構築されるよう、施策を打つべきでは。現在、国が行政システムの標準化を進めており、この2年はそちらにリソースを割かれている状況。標準化が終わり次第、ご指摘のような鳥栖市の強みを生かしたDX化を進めていきたい。

委員 総合戦略を作り続けるにあたり、地方創生の交付金を何かしらの事業で活用したいとの意図があると思う。具体的に活用したい事業等はあるか。

事務局 概要は国からお示ししているが、詳細は今から情報が降りてくるため、今後検討してくことになる。
いざ活用したい時に活用できないということがないよう、幅広に作っていきたい。

委員 会議の中で、指標や施策等は総合計画と同一となるものの、有識者会議により地方創生分野について様々な意見がいただける点が総合戦略を作り続けるメリットであるとの事だった。
では、次回の会議においては、今までのように単にKPIの進捗を確認するだけでなく、どのような事を議論することになるのか。

事務局 総合計画と共通する事項が多岐に渡るものの、総合戦略自体は作成するため、今回はその案をご確認いただくことになる。
加えて、子育てや定住人口など、その時々でお知恵をお借りしたい案件をこちらから発議し、気付きを与えていただく場にしていきたいと考えている。

委員 資料については、説明を聞かなければ事務局側の想いが伝わらず、実りのある議論とならない。次回以降は、資料や議論のポイントも事前にお示しいただければ助かる。

事務局 承知した。

3 その他

(事務局) 今年の11月頃に令和7年度第2回の会議を予定している。